

生き物文化誌学会 福岡例会（によろによる例会）

「魚の生き物文化誌」（鯰・鰻をめぐって-その4）

開催日時：平成21年9月12日（土）13：30～19：30

会 場：JAL リゾートシーホークホテル福岡（3F ヴェガ）

福岡県福岡市中央区地行浜 2-2-3

Tel 092-844-8111

参加費：例会2,000円（未成年1,000円） 懇親会5,000円（未成年2,500円）

目 的 九州は「によろによる王国」である。熊本の阿蘇地方には、鯰をトーテムとする小国家群が簇出し、健甞龍命と鯰の説話が生きている。阿蘇総社の阿蘇家、そして社家や氏は今でも鯰を食べない。末社は全国で524社を数え、鯰信仰が豊かで、拝殿には鯰絵馬が数多く奉納されている。阿蘇系神社以外でも、賀茂神社（福岡市）・伏見神社（那珂川町）・河上神社（佐賀県大和町）・豊玉姫神社（嬉野町）などに鯰の絵馬が奉納されている。筑後の水郷柳川には、「鰻のセイロ蒸し」や「柳川ドジョウ鍋」など、固有な食文化が定着している。今回は九州の「によろによる文化」を基軸に中国の「鯰魚観音」と台湾の「鯰魚雀替」「龍鯉」、そして日本の鯰信仰を比較し、宗教や文化の関連性と独自性を追求したい。そして人間と鯰・鰻との共生が地域社会でどのように展開しているか、探究してみたい。

プログラム

13：30～14：00 受付（3F ヴェガ）

司会 緒方 喜雄

14：00～14：10 開会挨拶 生き物文化誌学会会長 湯浅 浩史

14：10～15：00 講演「なまづー 信仰と文化の移動と土着（中国・台湾、そして九州）」
福岡女学院大学生涯学習センター講師 半田 隆夫

15：00～15：45 講演 「鯰と地域とのかかわりについて」
賀茂神社氏子総代 松尾 熙介

15：45～16：05 休憩（20分間）

16：05～16：20 「水辺の楽校」 次郎丸中学校生徒 下司 聖行

16：20～16：50 講演「筑後柳川の食文化（鰻・ドジョウ）」
平岡学園講師 平野 津代子
柳川市観光協会会長 立花 民雄

16：50～17：50 総合討論 司会 緒方喜雄（生き物文化誌学会理事）

18：00～19：30 懇親会（JALリゾートシーホークホテル福岡1F アルゴス）

お問合せ先

「生き物文化誌学会」福岡例会 実行委員会事務局

〒814-0163 福岡市早良区干隈3-30-7 横田事務所 妹尾（せのお）

Tel：092-861-6666 Fax：092-861-6668 E-mail mirai21@giga.ocn.ne.jp

上記ファックス及びメールでお申し込みください。